

## 東京駅にてDNP電子ペーパー「PRISM™」を活用した広告展開。 電池駆動により、湾曲面でも色を変化させる等の表現が可能！

株式会社ジェイアール東日本企画（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：原口 幸）は、2019年9月1日（日）から9月15日（日）まで、DNP電子ペーパー「PRISM™」（以下、本ソリューション）を活用した広告を東京駅で展開しております。

本広告展開は、株式会社ワコールのコンディショニングウェアブランド「CW-X」の大型シート広告に、本ソリューションを組み合わせたもので、大日本印刷株式会社、富士フィルムイメージングシステムズ株式会社との共創により開発したものです。

本ソリューションは、インクの陰陽を切り替えることで背景を点滅させ、湾曲面でも電池駆動により色の変化等の表現を可能としており、今後、柱巻き広告（アドピラー）など、電源が確保できない場所においても、お客様のアテンションを獲得できる交通広告として期待されます。

### ■実施概要

- (1) 実施期間 : 2019年9月1日（日）～2019年9月15日（日）
- (2) 実施場所 : JR 東京駅丸ノ内線連絡通路（右図参照）
- (3) 広告主 : 株式会社ワコール
- (4) 広告内容 : 「CW-X」スポーツブラ
- (5) 広告サイズ : 縦 2,500mm×横 5,000mm  
(内電子ペーパー部 : 縦 1,820mm×横 4,510mm)
- (6) パートナー : 大日本印刷株式会社  
富士フィルムイメージングシステムズ株式会社



### ■掲出イメージ

下記広告意匠の背景が約3秒ごとに切り替わることで、点滅しているようなイメージとなります。



## ■概要

今回のDNP電子ペーパー「PRISM™」を活用した広告展開は、交通広告の更なる価値創造・広告主に選ばれる交通広告商品の造成を目的としています。本広告展開は、広告主として株式会社ワコール、素材提供として大日本印刷株式会社、施工管理として富士フィルムイメージングシステムズ株式会社にご協力いただいております。

「湾曲面における色彩の変化や点滅表現が可能」という本ソリューションの強みを最大限活かすことで、アテンションをより獲得できることを期待し、その需要と掲出における課題を確認します。また、消費電力が少なく電池駆動が可能であるため、需要があると判断した場合は、今後、柱巻き広告（アドピラー）等への展開も視野に入れております。

この取り組みでの成果を踏まえ、従来の交通広告と新技術を融合させた新たな広告展開を「共創」という形で実現させ、広告主の多様なニーズに応えることを目指します。

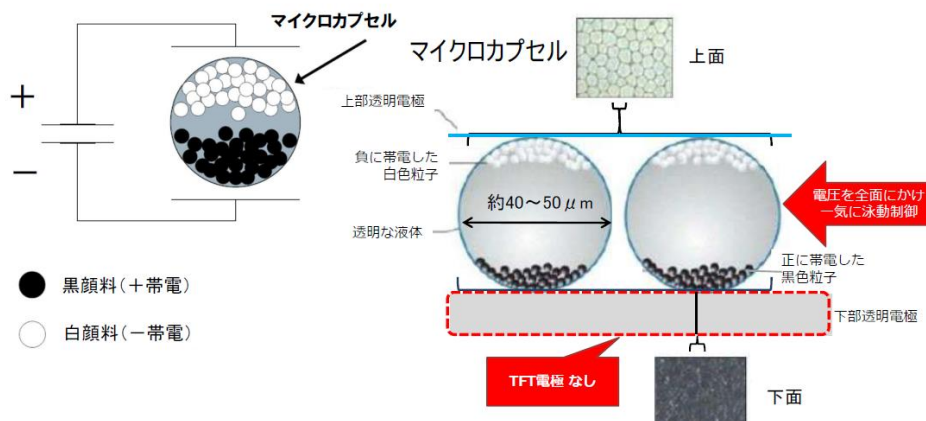
## ■DNP電子ペーパー「PRISM™」について

DNP電子ペーパー「PRISM™」は、大きく、軽く、柔らかな色彩とグラデーション表現を得意とする電子ペーパーです。特徴として、直径約40 $\mu$ mのカプセルが敷き詰められており、カプセル内には特殊な溶液と2色の顔料が入っています。駆動回路（バックプレーン）を設けず、全面にかける電圧自体を制御することで、顔料が入れ替わり、グラデーション表示を行えます。色は黒、赤、青、緑、黄色、水色の6色の顔料と白色をそろえており、専用コントローラーで表示方式や色の変化、表示時間の間隔を操作できます。

従来の製品と比べて消費電力が少なく、電池で駆動できるため、設置場所の選択肢が広がります。※各種表示の使用には一定の条件が必要となります。

## 電気泳動方式

マイクロカプセルの直径 約40~50ミクロン



本件に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

株式会社ジェイアール東日本企画 広報部

TEL : 03-5447-0974